

脳死ドナー手術の登録の方針について

2022年9月21日

NCD 運営委員会

ドナー手術の登録方法について、下記のとおり NCD としての登録方針を取り決めました。新規の症例登録の際には下記の内容を参考のうえ登録をお願いいたします。

	登録方針
データ登録の単位 (新規患者データ登録)	ドナーとレシピエントはそれぞれ別で症例登録する。
登録施設	ドナー手術を行った医師が自身の施設の手術として登録することを推奨する。
【院内管理コード】	任意の文字列を各施設で設定、各施設で管理する。
【生年月日】	ドナーの情報を入力されることが望まれるが、不明な場合は「年月」まで(日付は1日など施設で固定とする)を推奨する。 領域ごとのルールが定められている場合は、それに従う。
【性別】	ドナーの情報を入力されることが望まれるが、不明な場合は施設判断とすることを推奨する。 領域ごとのルールが定められている場合は、それに従う。
【入院日】	手術日とすることを推奨する。
【救急搬送】	固定値「あり」を推奨する。
【居住地の郵便番号】	固定値「特定不能」を推奨する。
【入院時診断】	固定値「G93.8 脳のその他の明示された障害」を推奨する。
【緊急手術】	固定値「はい」を推奨する。
【手術日】	ドナー手術の情報を入力されることが望まれるが、不明な場合は「年月」まで(日付は1日など施設で固定とする)を推奨する。
【術式】 (併用手術)	バックテーブル手術は、レシピエント手術の「術式2」で登録する。
【術者・助手】	ドナー手術の情報を入力する。
【麻酔科医の関与】	固定値「はい」を推奨する。
【術後診断】	固定値「G93.8 脳のその他の明示された障害」を推奨する。